

陳情第 1 1 2 号	受理年月日	平成 3 0 年 1 1 月 1 日
付託委員会	保 健 病 院 委 員 会	
件 名	大規模災害対策用の病院船の国有を求める意見書の提出について	
要 旨	<p>東日本大震災以降も、日本は地震、台風、集中豪雨、豪雪等多くの自然災害に遭遇している。</p> <p>特に地震は毎日どこかの地域で発生している。台風や集中豪雨、豪雪などはある程度の被害想定はできるが、地震発生の確率は予測できても、地震発生の予測は不可能である。</p> <p>今心配される南海トラフ巨大地震、首都直下型地震などは人口密集地域で発生し、甚大な被害が予測されている。今日の東京は一極集中で、直下型地震が起きれば、日本の経済に壊滅的な打撃を与えると警告され、その被害総額は約 95 兆円ともいわれている。</p> <p>政府の中央防災会議では、上水道断水、下水道利用困難、停電等の被害が想定され、特に帰宅困難者は数百万人との数字が出ており、東日本大震災より大規模な被害が想定されている。多くの傷病者の救出のために、病院船があれば救助の一助となると思われる。</p> <p>このため、自然災害に備えて、病院船を、日本海側 1 隻、太平洋側 2 隻の計 3 隻保有することを求める意見書を国に提出していただきたい。</p>	